

指標の意義

- ・血流感染は重篤な転帰となることが多いことから、マキシマムプリコーションが一般的には推奨されている。感染予防策・手技の徹底だけでなく、栄養状態の改善、栄養摂取方法の選択、他感染症の治療の適切性、コンタミネーションの鑑別・防止含めて総合的な質が求められる。留置日数が長くなればリスクも高い。発生率（対1000人日）で表す。
- ・院内感染対策の充実度、特に刺入部のケアや一般的な清潔操作の遵守を反映。ただし、感染症サーベイランスが未整備であると実際より低く表示されることに注意が必要です。

指標の計算式、分母・分子の解釈

期間	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分子	当月の中心ライン関連感染患者数	<p>1. 中心ライン 輸液、血液採取、血行動態のモニタリングに使用される、心臓内あるいはその付近、または大血管(大動脈、肺動脈、上大静脈、下大静脈、腕頭静脈、内頸静脈、鎖骨下静脈、外腸骨静脈、総腸骨静脈、大腿静脈、新生児における臍動静脈)の一つに先端があるカテーテルで、カテーテルの種類、挿入部位は問わない。従って通常の CV カテーテル以外に、PICC、埋め込み型カテーテル、埋め込み型ポート、透析カテーテルを含む。シースイントロデューサーは目的が上記に合えば加える必要がある。</p> <p>2. 中心ライン関連血流感染基準 (1) 検査確認された血流感染 基準①：血液培養で皮膚汚染菌以外が検出され、他の部位の感染に関連がない。 基準②：38.0°Cを超える発熱、悪寒戦慄、低血圧の何れか一つがあり、2回以上の血液培養で皮膚汚染菌が検出される。ただし、<u>初回の血液培養実施日とその前後3日間(計7日間)に前述の症状が出現している。</u> 基準③ 1歳以下で、深部体温で38.0°Cを超える発熱、深部体温で36.0°C未満の低体温、無呼吸、徐脈があり、2回以上の血液培養で皮膚汚染菌が検出される。ただし、<u>初回の血液培養実施日とその前後3日間(計7日間)に前述の症状が出現している。</u> (2) 臨床的敗血症 基準①：発熱(>38°C)、低血圧(収縮期血圧≤90mmHg)、尿量減少(<20ml/時間)の内、一つ以上の症状があり原因が確認されておらず、血液培養が陰性、あるいは未採取で、他の部位に感染がなく、医師が敗血症と診断し治療を開始している。 基準②：1歳以下で、発熱(>38.0°C)、低体温(<36.0°C)、無呼吸、除脈の内、一つ以上の症状があり原因が確認されておらず、血液培養が陰性、あるいは未採取で、他の部位に感染がなく、医師が敗血症と診断し治療を開始している。 注1) 皮膚汚染菌とは、Corynebacterium 属、Bacillus 属(B. anthracis は除く)、Propionibacterium sp.、coagulase-negative staphylococci、viridans 群連鎖球菌、Aerococcus. sp.、Micrococci. sp である。 注2) 2回以上の血液培養とは、個別の採血準備によって2か所以上から採取されたものとする。中心ラインから採取された血液培養も含む。 注3) 他院から持ち込まれた中心ラインは、入院後に初めてそのラインにアクセスした日を1日目としてカウントする。</p>
分母	当月患者の中心ライン留置延べ日数	
収集期間	1ヶ月毎	
調整方法		

考察

回答病院 57

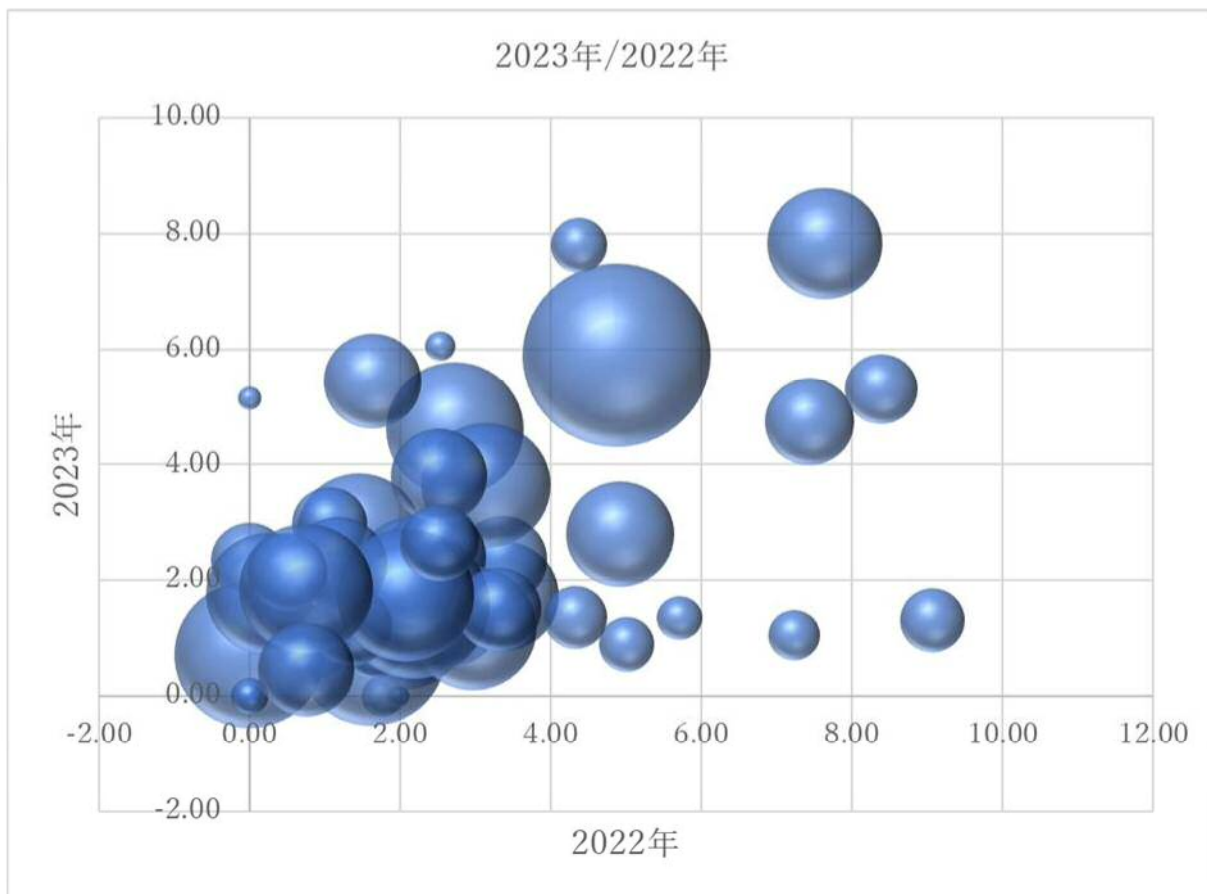
最小値 0.00 25%値 1.12 中央値 1.84 75%値 3.68 最大値 6.06

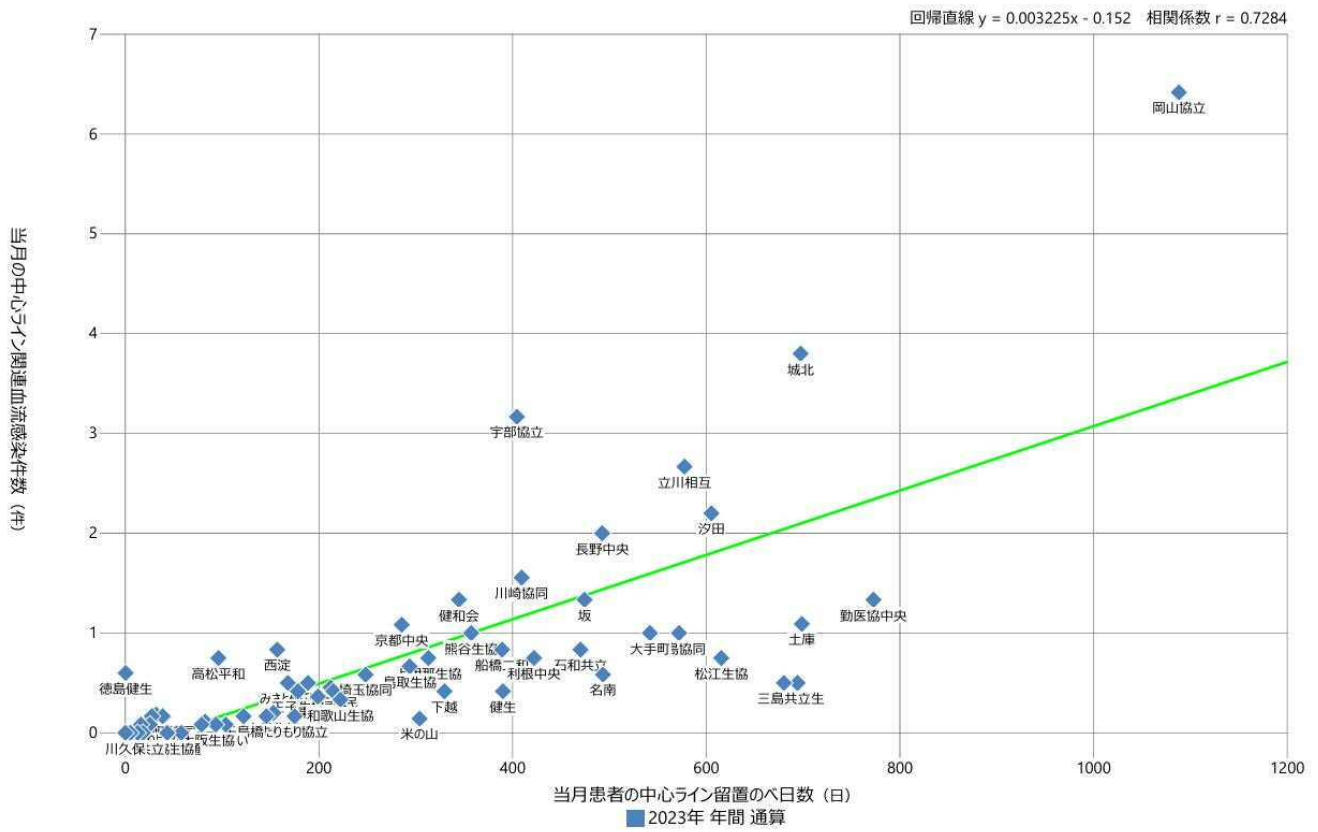
<前回2022年>

最小値 0.00 25%値 0.91 中央値 2.16 75%値 3.23 最大値 5.71

前回から中央値が改善した施設は26、悪化した施設は21でした。全体としては中央値の低下が見られました。個々の施設では、前回と比較し、増加や減少幅が大きな指標となっていますが、散布図では関連がありそうです。

施設間の差も大きい指標ですが、中心静脈ラインの留置日数と血流感染発生率には $r = 0.7284$ の関連があり、医療機能による影響を受けやすい指標となっています。





改善・運用事例など

11：中心ライン関連血流感染発生率

指標11分母：当月患者の中心ライン留置のべ日数

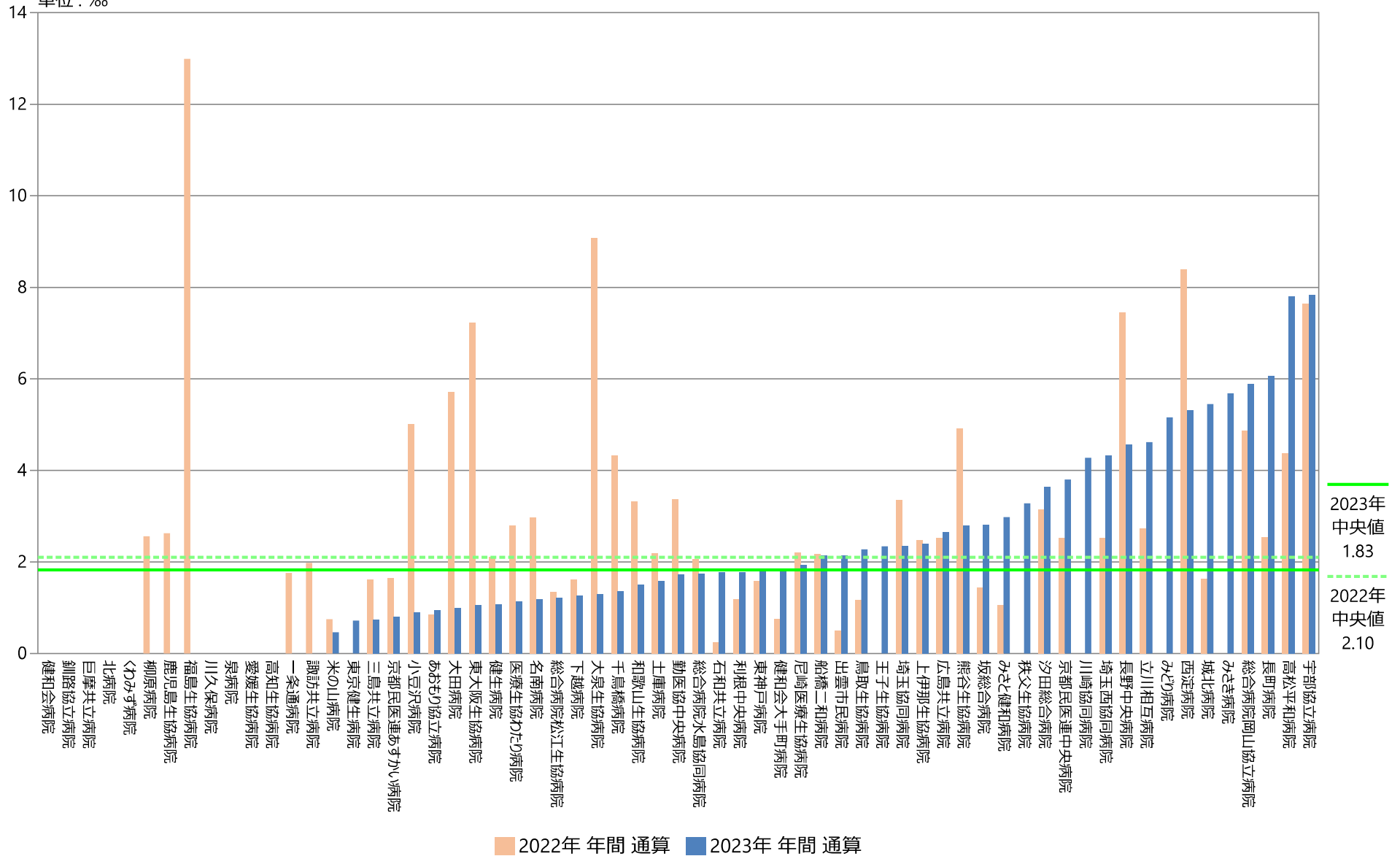
指標11分子：当月の中心ライン関連血流感染件数

指標11：中心ライン関連血流感染発生率

	指標11分母		指標11分子		指標11	
	日	件	%			
	2022年 年間 平均値	2023年 年間 平均値	2022年 年間 平均値	2023年 年間 平均値	2022年 年間 通算	2023年 年間 通算
勤医協中央病院	806.86	772.67	2.71	1.33	3.36	1.73
勤医協札幌病院	—	—	—	—	—	—
古小牧病院	25.80	—	—	—	—	—
一条通病院	103.27	57.73	0.18	0.00	1.76	0.00
函館榎北病院	—	—	—	—	—	—
釧路協立病院	2.25	—	0.00	—	0.00	—
健生病院	395.92	390.00	0.83	0.42	2.10	1.07
あおもり協立病院	97.67	174.92	0.08	0.17	0.85	0.95
川久保病院	0.75	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00
坂総合病院	460.50	474.25	0.67	1.33	1.45	2.81
長町病院	32.92	27.50	0.08	0.17	2.53	6.06
泉病院	14.50	5.25	0.00	0.00	0.00	0.00
中通総合病院	—	—	—	—	—	—
本間病院	—	—	—	—	—	—
鶴岡協立病院	—	—	—	—	—	—
鶴岡協立リハ・リハビリ病院	—	—	—	—	—	—
至誠堂総合病院	124.42	291.67	—	—	—	—
医療生協わたり病院	149.25	145.83	0.42	0.17	2.79	1.14
前橋協立病院	—	—	—	—	—	—
利根中央病院	422.75	422.08	0.50	0.75	1.18	1.78
北毛病院	—	—	—	—	—	—
埼玉協同病院	173.75	248.17	0.58	0.58	3.36	2.35
埼玉西協同病院	98.92	38.58	0.25	0.17	2.53	4.32
熊谷生協病院	220.25	357.33	1.08	1.00	4.92	2.80
秩父生協病院	—	25.42	—	0.08	—	3.28
千葉健生病院	—	—	—	—	—	—
船橋二和病院	231.25	389.17	0.50	0.83	2.16	2.14
柳原病院	78.20	—	0.20	—	2.56	—
みさと健和病院	78.33	168.00	0.08	0.50	1.06	2.98
小豆沢病院	116.50	93.42	0.58	0.08	5.01	0.89
東京健生病院	716.00	694.17	0.00	0.50	0.00	0.72
大泉生協病院	147.00	153.00	1.33	0.20	9.07	1.31
大田病院	79.55	83.58	0.45	0.08	5.71	1.00
中野共立病院	—	—	—	—	—	—
立川相互病院	518.33	577.58	1.42	2.67	2.73	4.62
王子生協病院	125.27	178.33	0.00	0.42	0.00	2.34
川崎協同病院	—	409.38	—	1.56	—	4.27
汐田総合病院	530.83	605.20	1.67	2.20	3.14	3.64
下越病院	413.67	329.58	0.67	0.42	1.61	1.26
富山協立病院	—	—	—	—	—	—
城北病院	1836.00	697.40	3.00	3.80	1.63	5.45
甲府共立病院	—	—	—	—	—	—
巨摩共立病院	286.50	—	0.00	—	0.00	—
石和共立病院	383.00	470.08	0.09	0.83	0.24	1.77
長野中央病院	268.67	383.75	2.00	1.75	7.44	4.56
健和会病院	0.00	—	0.00	—	なし	—
諏訪共立病院	42.08	12.83	0.08	0.00	1.98	0.00
松本協立病院	—	—	—	—	—	—
塩尻協立病院	—	—	—	—	—	—
上伊那生協病院	202.58	313.00	0.50	0.75	2.47	2.40
みどり病院	24.17	16.17	0.00	0.08	0.00	5.15
三島共立病院	462.33	680.25	0.75	0.50	1.62	0.74
協立総合病院	—	—	—	—	—	—
北病院	28.17	—	0.00	—	0.00	—
名南病院	533.08	493.33	1.58	0.58	2.97	1.18
名南ふれあい病院	—	—	—	—	—	—
津生協病院	—	—	—	—	—	—
京都市民連あすかい病院	101.58	103.67	0.17	0.08	1.64	0.80
京都市民連中央病院	264.83	285.42	0.67	1.08	2.52	3.80
京都協立病院	—	—	—	—	—	—
西淀病院	198.67	157.00	1.67	0.83	8.39	5.31
耳原総合病院	—	—	—	—	—	—
東大阪生協病院	57.67	78.75	0.42	0.08	7.23	1.06
コープおおさか病院	—	—	—	—	—	—
東神戸病院	252.50	199.00	0.40	0.36	1.58	1.83
尼崎医療生協病院	189.17	214.92	0.42	0.42	2.20	1.94
おかたに病院	—	—	—	—	—	—
土庫病院	495.75	698.58	1.08	1.09	2.19	1.58
和歌山生協病院	150.92	222.17	0.50	0.33	3.31	1.50
鳥取生協病院	283.50	293.75	0.33	0.67	1.18	2.27
総合病院松江生協病院	559.75	615.50	0.75	0.75	1.34	1.22
出雲市民病院	166.58	212.09	0.08	0.45	0.50	2.14
総合病院水島協同病院	659.27	571.92	1.36	1.00	2.07	1.75
玉島協同病院	—	—	—	—	—	—
総合病院岡山協立病院	939.92	1088.08	4.58	6.42	4.88	5.90
福島生協病院	258.20	—	4.00	—	12.99	—
広島共立病院	216.64	188.75	0.55	0.50	2.52	2.65
宇部協立病院	305.42	404.42	2.33	3.17	7.64	7.83
徳島健生病院	0.20	0.50	0.71	0.60	—	—
高松平和病院	95.17	96.17	0.42	0.75	4.38	7.80
愛媛生協病院	15.67	18.25	0.00	0.00	0.00	0.00
高知生協病院	55.08	43.42	0.00	0.00	0.00	0.00
健和会大手町病院	1775.50	541.83	1.33	1.00	0.75	1.85
千鳥橋病院	154.00	122.17	0.67	0.17	4.33	1.36
米の山病院	333.25	303.91	0.25	0.14	0.75	0.46
みさき病院	—	32.00	—	0.18	—	5.68
上戸町病院	—	—	—	—	—	—
くわみず病院	20.55	—	0.00	—	0.00	—
大分健生病院	—	—	—	—	—	—
宮崎生協病院	—	—	—	—	—	—
鹿児島生協病院	222.50	—	0.58	—	2.62	—
国分生協病院	—	—	—	—	—	—
沖縄協同病院	—	—	—	—	—	—
中部協同病院	—	—	—	—	—	—
とよみ生協病院	—	—	—	—	—	—
最大値(外れ値を除く)	806.86	772.67	1.67	1.75	5.71	6.06
75%値	389.46	422.08	0.83	0.88	3.23	3.46
中央値	189.17	222.17	0.50	0.50	2.10	1.83
25%値	78.94	93.42	0.08	0.17	0.80	1.06
最小値(外れ値を除く)	0.00	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00

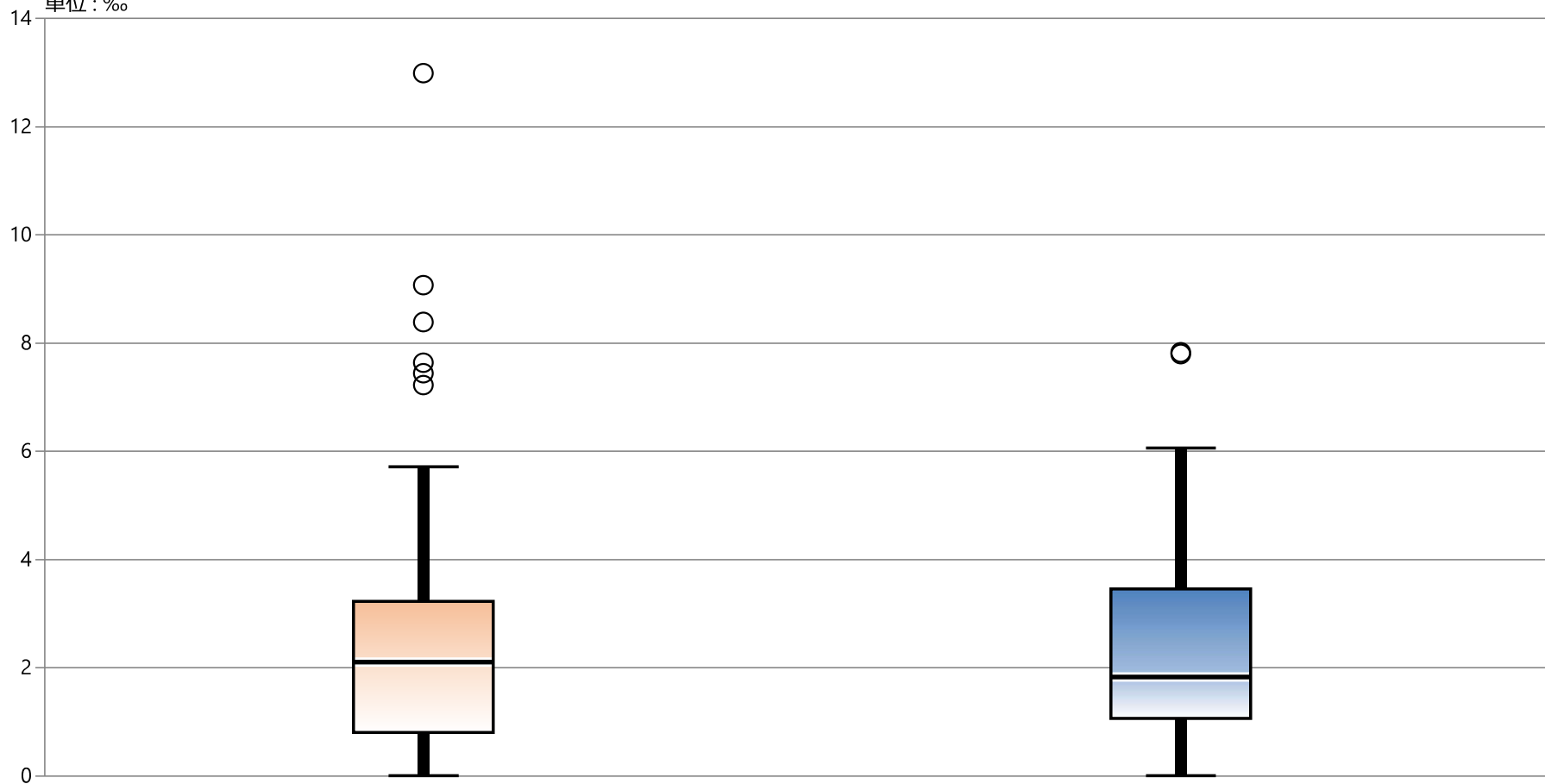
指標11：中心ライン関連血流感染発生率

指標11分母：当月患者の中心ライン留置のべ日数
 指標11分子：当月の中心ライン関連血流感染件数
 単位：%



指標11：中心ライン関連血流感染発生率

指標11分母：当月患者の中心ライン留置のべ日数
指標11分子：当月の中心ライン関連血流感染件数
単位：%



* 外れ値を除く

	2022年 年間 通算	2023年 年間 通算
最大値*	5.71	6.06
75%値	3.23	3.46
中央値	2.10	1.83
25%値	0.80	1.06
最小値*	0.00	0.00

指標11: 中心ライン関連血流感染発生率

